

推進委員ちば

Vol.403

2024.12.

千葉県交通安全活動推進センター

**【香取地域交通安全活動推進委員協議会の活動報告】**

香取市内で交通死亡事故が発生したことにもない、10月17日、警察・関係機関と協力し、道の駅「水郷あやめパーク」において、チラシや啓発物資を配布し、交通事故の防止を呼びかけた。

令和6年 冬の交通安全運動

実施期間

令和6年12月10日(火)から12月19日(木)まで

スローガン

～飲酒運転は絶対しない、させない、許さない～

運動重点

- 1 飲酒運転の根絶に向けた取組の推進
- 2 夕暮れ・夜間・明け方における交通事故防止
- 3 自転車ヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



行徳

◆自転車安全利用キャンペーン

10月10日、行徳駅前において、警察・関係団体と共に、自転車安全利用キャンペーンを実施して、交通事故の防止と自転車用ヘルメットの着用を呼びかけた。



千葉南

◆「八幡神社秋季例大祭」での交通誘導

10月13日、千葉市緑区で開催された「八幡神社秋季例大祭」の会場周辺において、警察・関係団体と共に交通誘導を実施した。



松戸東

◆交通事故防止キャンペーン

11月18日、松戸市小金交番前において、警察・関係団体と共に、通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



浦安

◆交通安全キャンペーン

9月20日、新浦安駅前において、警察・関係団体と共に、通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



佐倉

◆違法駐車防止活動

10月11日、東酒々井団地において、警察・関係団体と共に、路上駐車車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、交通事故の要因となる路上駐車の一掃を図った。



流山

◆飲酒運転撲滅キャンペーン

10月30日、流山おおたかの森駅において開催した「飲酒運転撲滅キャンペーン」に参加し、警察・関係団体と共に、飲酒運転の防止を呼びかけた。



銚子

◆自転車安全利用キャンペーン

9月24日、スーパーカスミ駐輪場において、警察・関係団体とともに買い物客にチラシや啓発物資を配布して、自転車利用時の交通事故防止を呼びかけた。



印西

◆交通安全キャンペーン

10月29日、JA西印旛農協産直販売所において、警察・関係団体と共に、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



茂原

◆街頭監視活動

10月10日、白子町役場入口交差点において、警察・関係団体と共に街頭監視活動を実施して、通行車両に交通事故の防止を呼びかけた。



旭

◆高齢者向け自転車安全教室の実施

10月22日、旭市内の推進委員宅において、体操教室に集まった高齢者に自転車ヘルメットの着用と自転車保険の加入促進を呼びかけた。



館山

◆交通安全キャンペーン

10月22日、八幡館山商工会議所前において、警察・関係団体と共に、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



君津

◆祭礼「久留里城まつり」の交通誘導

10月27日、君津市久留里において開催された「久留里城まつり」の会場周辺において、警察・関係団体と共に、交通誘導を実施した。

10月末現在の交通事故発生状況

(令和6年10月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	10,017	－936
死者数	108(106)	+12(+11)
負傷者数	11,911	－1,253

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	東京	116	+13
2	愛知	115	－8
3	千葉	108	+12
4	大阪	97	－20
5	神奈川	89	－7
6	兵庫	86	+8
7	北海道	85	－19
8	埼玉	84	－8
9	茨城	76	－3
10	福岡	75	－5

○全国の死者数 2,128人

(前年比 +4人、+0.2%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両相互が46件(43.4%)と最も多く、次いで車両対歩行者が34件(32.1%)、車両単独が24件(22.6%)、列車が2件であった。

このうち、自転車関連事故の内訳は、車両相互が11件、車両単独が3件であった。

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が56件(52.8%)、夜間が50件(47.2%)であった。

- 昼間の類型別では、車両相互が32件(57.1%)、車両単独が14件(25.0%)、車両対歩行者が8件(14.3%)、列車が2件(3.6%)であった。

また、夜間の類型別では、車両対歩行者が26件(52.0%)、車両相互が14件(28.0%)、車両単独が10件(20.0%)であった。

3 年齢層別死者数

- 高齢者が55人(50.9%)と最も多く、次いで50歳代が16人(14.8%)、30歳代が10人(9.3%)、40歳代が9人(8.3%)、60歳～64歳が7人(6.5%)、若者が6人(5.6%)、25歳～29歳が3人(2.8%)、子どもが2人(1.9%)であった。

4 状態別死者数

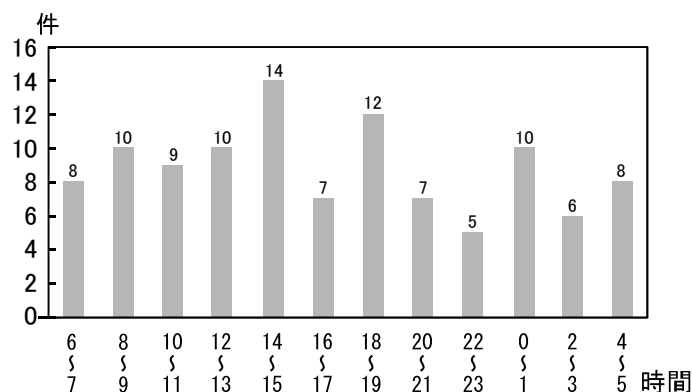
- 四輪乗車中死者が37人(34.3%)と最も多く、次いで歩行中死者が35人(32.4%)、二輪乗車中死者22人(20.4%)、自転車乗用中死者が14人(13.0%)であった。

- 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は17人(45.9%)であった。

5 法令違反別発生状況

- 前方不注意が27件(25.5%)と最も多く、次いで安全不確認が23件(21.7%)、運転操作不適が22件(20.8%)、信号無視が9件(8.5%)、動静不注視及び一時不停止がそれぞれ5件(4.7%)、通行区分が3件(2.8%)、酒酔いが3件(2.8%)、歩行者妨害が1件(0.9%)、その他の違反が8件(7.5%)であった。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会
千葉県交通安全活動推進センター
ホームページアドレス <https://www.chiba-ankyo.or.jp>



〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
TEL 043-271-8481